

ごみ減量の取り組み

3R活動事例発表



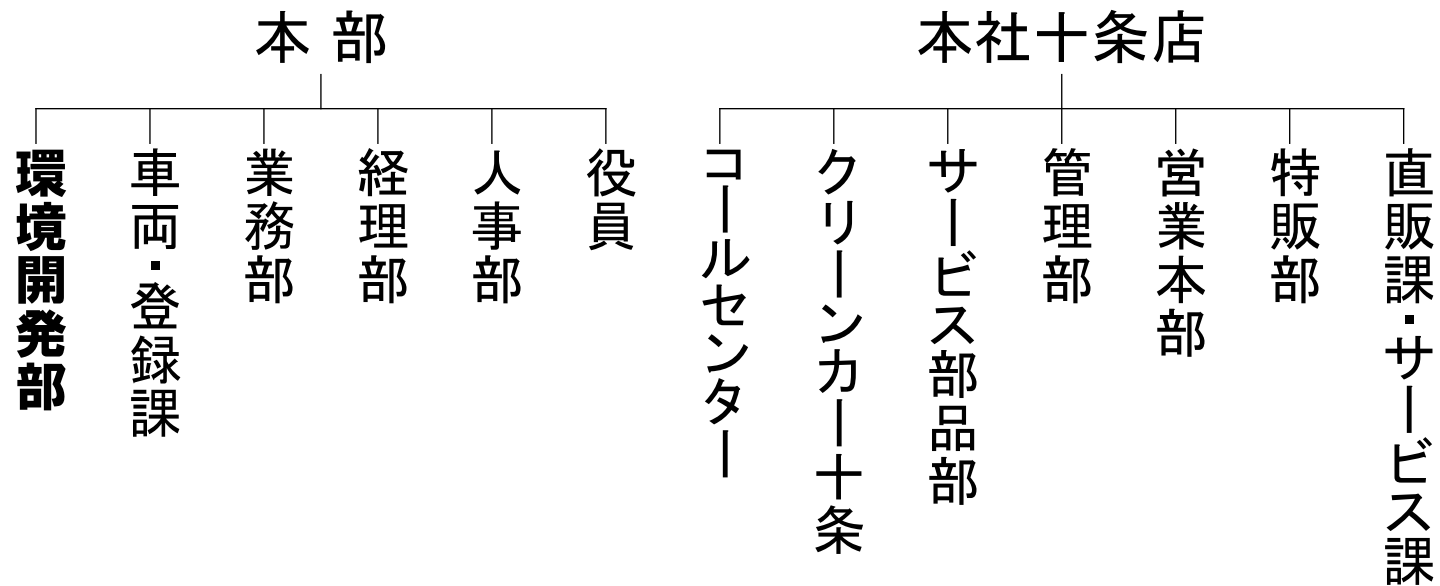
京都三菱自動車販売株式会社

平成 25年 5月 9日

事業所の概要

1. 事業所名
2. 業 種
3. 従業員数
4. 部門・部所数

本社十条店
自動車販売・整備業
140名
13部所



事業所から排出される廃棄物

1. 産業廃棄物

- ・廃油
- ・燃えやすい廃油
- ・廃プラスチック類
- ・金属くず
- ・廃アルカリ(クーラント)
- ・廃バッテリー
- ・廃タイヤ
- ・廃ガラス類
- ・汚泥
- ・その他

2. 事業系一般廃棄物

- ・紙ごみ
- ・生ごみ
- ・一般ごみ
(その他ごみ・枯れ草類)

一般廃棄物減量計画の取り組み準備

1. 部門・部所のブロック分け
2. 推進者の選任
3. 一般廃棄物の分別(種類分け)
4. 一般廃棄物置場の設定・確保
5. 重量測定が出来る環境整備
6. 一般廃棄物の分別・回収の流れ作り
(個人情報取り扱いの徹底)
7. 重量測定記録用紙の作成
8. 一般廃棄物処理の集計表作成
9. 古紙回収業者の選定(有価物扱い)
10. 告知ツールの作成(チラシ・ポスター等)

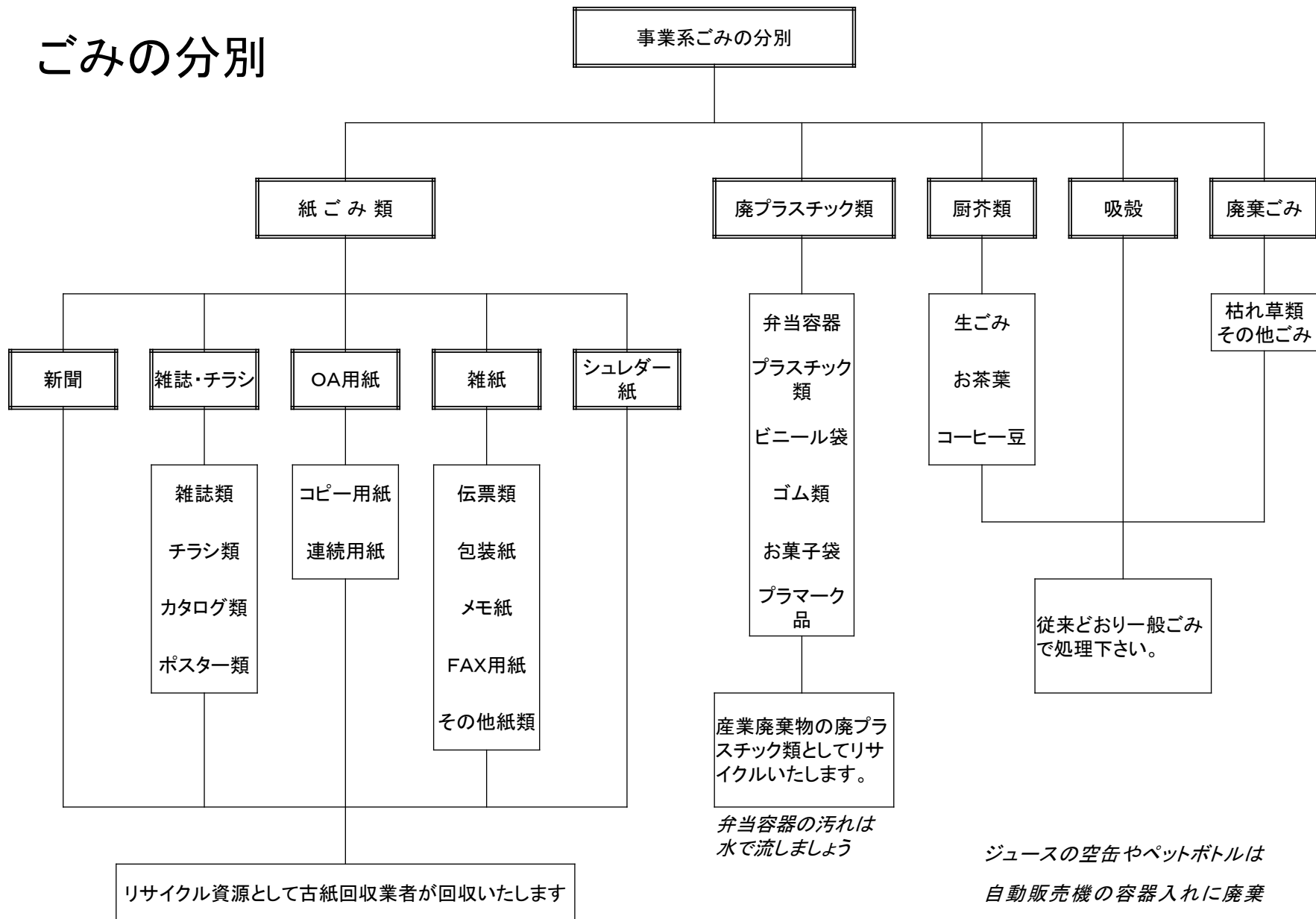
ブロック分け・推進者選任

1. 部門・場所ごとにブロックを分ける
2. 各推進者の選任

本社屋十条店 ごみ減量推進者

ブロック	担当部所	推進者	
		所属部所	氏名
営業1	本社十条店	本社十条店	〇〇 〇〇
営業2	特販部	特販部	〇〇 〇〇
管理	管理部・営業本部	営業事務課	〇〇 〇〇
部品	部品センター課・部品課	部品センター課	〇〇 〇〇
本部	役員・人事部・経理部	経理部	〇〇 〇〇
業務	業務部	業務部	〇〇 〇〇
中古車	CC十条	CC十条	〇〇 〇〇
車両	車両課・登録課	車両課	〇〇 〇〇
サービス部品部	1課・2課・技術課・BP事業部 コールセンター	サービス部品部 技術課	〇〇 〇〇

ごみの分別



* 注意 個人情報記載された紙類は、シュレダー処理を確実に実施願います。

一般廃棄物の分別・回収の流れ

ごみ分別回収の流れ

個人情報・機密書類は確実にシュレッダーで破棄願います。

< 古紙・雑紙類 >

- ① 新聞紙・雑誌・OA用紙・その他に分別回収下さい。
禁忌品の紙類もリサイクル可能となります。
紙類の回収に協力願います。(ティッシュペーパー除く)
(各ブロックにて回収用ダンボール箱を準備下さい。)
- ② 一杯になれば保管庫(研修所1F)に移動下さい。
 - ・各ブロックで担当者を決め運営下さい。
 - ・移動の際は紐で縛るか、箱で梱包願います。
箱の場合は、表に種類を明記願います。
- ③ 保管庫は各種類ごとにパレットで分かれております。
種類ごとに分けて置いて下さい。

- ④ 定期的に回収業者が回収いたします。

< リサイクル処理 >

< シュレッダー紙 >

- ① 排出量を測定します。
 - ② パネばかりにて各ブロックごとに計測し、記録用紙に排出量を記入ください。
 - ③ シュレッダーゴミ置場に入れて下さい。
(旧一般ゴミ置場をシュレッダーゴミ置場とします)
- シュレッダーゴミもリサイクル可能となります。**
- ③ パネばかりにて各ブロックごとに計測し、記録用紙に排出量を記入下さい。

< 一般ゴミ >

- ① 排出量を測定します。
- ② ごみ(生ゴミ)・タバコの吸殻・枯れ葉・厨芥類に分別して回収下さい
- ④ ゴミ回収BOXに入れて下さい。
- ⑤ 定期的に回収業者が回収いたします。

< 廃棄処理 >

ごみ分別のチラシ

・紙ごみ類

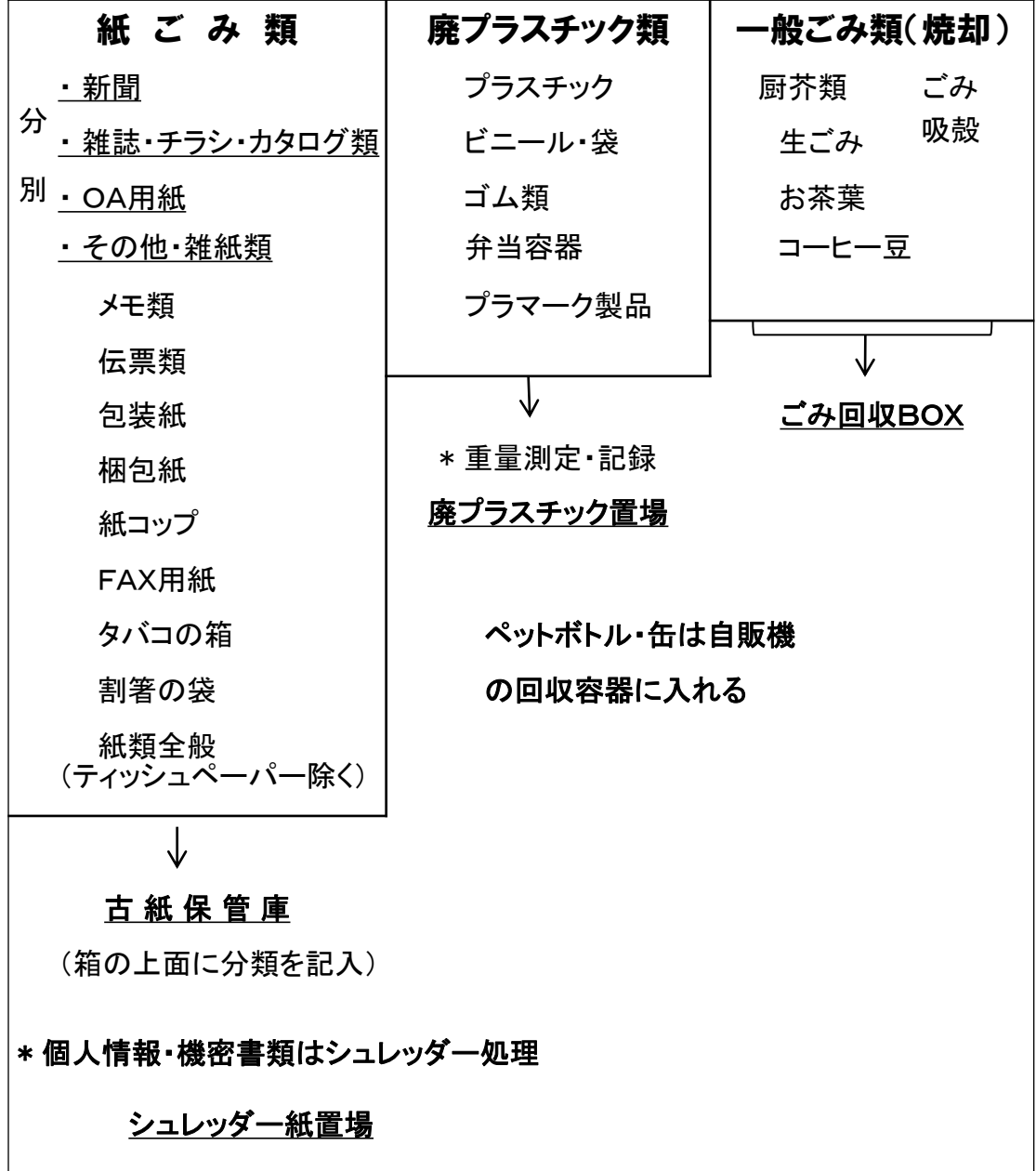
新聞
雑誌類
OA用紙
その他

・廃プラスチック類

・一般ごみ

事務系ごみの分別

ごみ減量委員会



古紙回収流れのポスター

【古紙回収の流れ】



個人情報・機密書類は、確実にシュレッダー等にて破棄願います!!



新聞紙

新聞紙のみ



雑誌類

パンフレット
カタログ
雑誌
チラシ



OA用紙

コピー用紙
コンピュータ
連続用紙



その他

紙類全般
伝票類、ノンカーボン紙
封筒（窓付封筒含む）
包装紙、裏カーボン紙
FAX用紙、メモ類、etc



※ティッシュペーパーは除きます。

古紙保管庫に排出

古紙回収業者に委託し、リサイクル!!



ブロック名	部 所
営業 1	本社十条店・営業本部

一般ごみ排出量記録用紙

重量測定記録用紙

平成 25年 3月

ごみ減量推進委員会

日付	重量を記入して下さい (kg)					
	ごみ	厨芥類 (生ごみ)	シュレッ ター紙	プラスチック 類	吸い殻	枯れ草類
1日						
2日						
3日						
4日						
5日						
6日						
7日						
8日						
9日						
10日						
11日						
12日						
13日						
14日						
15日						
16日						
17日						
18日						
19日						
20日						
21日						
22日						
23日						
24日						
25日						
26日						
27日						
28日						
29日						
30日						
31日						

1. ブロックごとに記録用紙の作成
2. ごみ廃棄の都度各人が重量を測定する(測定忘れがないように注意喚起する)
3. 記録用紙に種類ごとの重量を記入
4. 月初に集計

京都三菱自動車販売株式会社 御中

古紙回収業者の報告書

回収業者

住 所

氏 名



本社十条店のダンボール回収量をご報告致します。

1. 業者による重量測定(協力を願う)
2. 月初に取りまとめ報告書の提出

25年 1月

1日 火	kg	17日 木	kg
2日 水	kg	18日 金	kg
3日 木	kg	19日 土	kg
4日 金	kg	20日 日	kg
5日 土	kg	21日 月	kg
6日 日	kg	22日 火	kg
7日 月	kg	23日 水	kg
8日 火	kg	24日 木	kg
9日 水	kg	25日 金	kg
10日 木	kg	26日 土	kg
11日 金	kg	27日 日	kg
12日 土	kg	28日 月	kg
13日 日	kg	29日 火	kg
14日 月	kg	30日 水	kg
15日 火	kg	31日 木	kg
16日 水	kg	合 計	kg

廃棄物置場



一般ごみ・シュレッダー紙置場



古紙保管庫・ダンボール置場

古紙保管庫



古紙保管庫内部



機密書類・個人情報保管庫



ダンボール置場



重量測定環境



重量測定風景



手元分別の古紙置場

事務所内(A)



事務所内(B)



事務机横



サービス工場



回 覧

古紙有価物集計の回覧

古紙リサイクルのお知らせ

2013年 3月 30日

本社十条店
各部所の皆様へ

ごみ減量推進委員会

1. 古紙類・ダンボールの有価物(リサイクル)集計の回覧を発行し意識向上を図る
2. 紙ごみが古紙として資源リサイクルとなり、売却利益が上げられます

1円の節約は1円の利益

本社十条店の'12年度古紙リサイクル処理集計が出来ましたので下記集計内容をご連絡いたします。

過去実績		(税別)
'09年度	19,980kg	95,771円
'10年度	23,830kg	113,482円
'11年度	21,510kg	101,391円
'12年度	20,150kg	94,294円

【古紙類】		(税別)	
	年月日	回収量	売却料金
1回目	12年 4月	2,570kg	11,762円
2回目	12年 6月	2,610kg	12,429円
3回目	12年 8月	2,750kg	13,096円
4回目	12年 11月	2,000kg	9,524円
5回目	13年 1月	1,320kg	5,096円
合計	—	11,250kg	51,907円

【ダンボール】		
年 間	回収量	売却料金
	8,900kg	42,387円

総 合 計	20,150kg	94,294円
-------	----------	---------

社員一人一人の心掛けで、古紙の売却利益が上げられました。今後も古紙に対する意識をより一層向上して頂き、継続して紙類の古紙リサイクル回収に向け取組みをお願いいたします。